

人間発達研究の創出と展開

～発達保障実践を拓くために～

日 時 : 2016 年 8 月 27 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

場 所 : 神戸大学附属特別支援学校 「生活訓練棟」

〒674-0051 明石市大久保町大窪 2752-4

車の場合＝駐車スペースあり

バス＝JR 大久保駅から神姫バス「高岡巡回」にて「高岡 1 丁目下車」徒歩約 10 分

詳細は、<http://www.edu.kobe-u.ac.jp/hudev-yougo/web-content/access.html>

講 師 : 中村 隆一氏 (立命館大学教授／人間発達研究所所長)

1954 年生まれ。大津市職員を経て現職。著書に『発達の旅』(クリエイツかもがわ 2013)

趣 旨 : 「発達保障」という考え方は、滋賀県の近江学園という障がい児の福祉実践現場から生まれました。園長の糸賀一雄氏 (1914-68) は「この子らを世の光に」という有名な言葉を残しました。糸賀らが作成した「一次元の子どもたち」(1965)、「夜明け前の子どもたち」(1968) は、「どの子も同じ発達の道すじを歩む」「障がいのある子もゆっくりと変化する」ということを映像で示しました。今回の講演では、約 50 年前の近江学園における 1～3 歳台の子どもたちの生活の様子、発達の姿を記録した貴重な映像＝「一次元の子どもたち」(約 30 分) を視聴したのちに、どのようにして人間発達研究が創出され展開してきているのか、発達保障実践をどのように拓くのか、等々について、分かりやすくお話をいただきます。

対 象 : 「人間発達研究」及び「発達保障実践」に関心のある教職員、福祉職員、医療関係者、保護者、一般の方、学生・院生、研究者など
(どなたでも自由に参加できます)

その他 : 資料準備の都合がありますので、参加希望の方はご一報ください。

なお、最新刊の渡部昭男・中村隆一編『人間発達研究の創出と展開～田中昌人・田中杉恵の仕事を通して歴史をつなぐ～』(群青社 2016) を希望者に割引頒布。

照会先 : 神戸大学発達科学部 渡部昭男 (わたなべあきお) 教授

TEL・FAX 078-803-7726 メール : akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp

神戸大学附属特別支援学校 研究推進委員会 佐藤知子 (さとうともこ) 教諭

FAX 078-936-7114 メール : sora@aquamarine.kobe-u.ac.jp